



学校だより

射水市立作道小学校

246号



一人一人が心を燃やして



新年あけましておめでとうございます。保護者、地域の皆様には、新しい年への希望に満ちた穏やかな年明けを迎えられたことと存じます。昨年中は、本校の子供たちを温かく見守り、教育活動にも、ご理解とご協力をいただきましたこと深く感謝申し上げます。昨年に引き続き、子供たちの健やかな成長を楽しみ、喜びの多い素晴らしい一年になることを願っております。本年もどうぞよろしく申し上げます。

今年は、十干十二支でいうと「丙午（ひのえうま）」です。「丙」は「火の兄」を指し、陽の火のエネルギーを象徴します。「午」もまた火の属性をもち、この2つが重なる丙午は「天も地も火」という60の干支の中で最も激しいエネルギーが巡る年とされています。

「心を燃やせ！」と煉獄さん（鬼滅の刃）の言葉にあるように、子供たち一人一人が大きな夢や目標に向かって心を燃やして挑戦し、よい結果や成果につながるよう教職員一同、情熱をもって子供たちの教育に取り組んでまいります。今年もご支援、ご協力をお願いいたします。



友達を大切にして、楽しい学校生活を送りましょう

始業式
の話

メジャーリーガー大谷翔平選手のコミュニケーション能力の高さに注目して話をしました。世界中の人々から賞賛を浴びる大谷選手は、野球の技術のみならず、その人間性が高く評価されています。小学生時代は、いたずら好きで、勝負事には真剣な子供だった大谷少年。いたずら好きは、メジャーリーガーになった今も変わりませんが、「互いに楽しむ」「度を越さない」「周りを尊重した」「場をなごませる」いたずらは昔から変わらないそうです。

また、体育の授業では、勝ち負けにはこだわらぬが、できない人を決してけなさず、「ドンマイ」「おいしいよ」と声をかけ、みんなが楽しめる雰囲気をつくったそうです。楽しい学校生活を送るヒントを大谷選手の姿から学んでほしいです。

授業を受ける姿勢を見直し、学力をつけましょう

3学期は、姿勢を正して授業を受けましょう。2学期の様子を見ていると、授業を受ける姿勢が崩れている人が目立ちました。ひじをついて字を書いたり、先生の話の聞いたりする人もいました。みなさんの学習支援をする先生方に対し、リスペクトの気持ちをもって授業を受けましょう。姿勢を正しくすると集中力も高まります。体幹を鍛えましょう。



チャレンジテストがあります。それぞれの学年で最低限、身に付けて欲しい漢字と計算のテストになります。80点以上が合格で認定書がもらえます。しっかり勉強して挑戦しましょう。



冬休み中の「幸せ合言葉」の取組



冬休み中に、自分や周りの人が笑顔になったことや進んでチャレンジしたことを紹介します。

ちゅう車じょうで、みちをわたるときに車がとまってくれたので、おじぎをしました。じぶんも人にやさしくなろうとおもいました。 1年Nさん

サンタさんにもらったフラフープは、さいしょ、うまくまわせなかったです。いっぱいれんしゅうしたら27秒もまわせるようになりました。がんばってよかったです。 1年Yさん

ぼくは、冬休みの前は、まったく後ろ二重跳びができませんでした。その時は「あー、もう一回」と言っていました。だけど毎日家で、れんしゅうしているとちょっとずつできるようになりました。これからもれんしゅうをつづけたいです。 2年Oさん

わたしは、1月6日にパパのおしごとのおてつだいをしました。パパのしごとは、おじいちゃん、おばあちゃんのかいごをするしごとです。3時ごろかるたをしました。わたしは、かるたを読む人になりました。読みおわったらパパが「ありがとう」と言ってくれたのでうれしかったです。 2年Sさん

ぼくは、おばあちゃんの家で雪かきをしました。とてもつかれました。終わったらおばあちゃんが「手つだってくれて、ありがとう」と言ってくれて、とてもうれしかったです。 4年Yさん

今日は書き初めをしました。最初はあまりうまく書けなくてくやしくて「書き初めは、もうやりたくない」と思いました。習字の先生や友だちがアドバイスをくれたので「ぜったいあきらめたくない。最後までがんばろう。」という気持ちになることができて、最後まであきらめないで取り組むことができました。「上手」や「すごい」などとほめてくれてうれしかったです。次は、こまっている人がいたらアドバイスや声をかけて話を聞いてあげるなどして、わたしがこまっている人の気持ちを変えたいです。 4年Mさん



年末に、そ父と、かがみもちを作りました。そ父にかがみもちの作り方を教えてもらいました。ぼくは「ありがとう」と伝えました。作り終わった後に、そ父も「ありがとう」と言ってくれました。ぼくはうれしくなりました。そ父も同じだったのかなと思いました。「ありがとう」は言うのも言われるのもよいので、たくさん言えたらいいなと思いました。 3年Aさん

「あけましておめでとうございます」を自分から言って、ていねいにあいさつができました。新年のあいさつをしっかりできて、気持ちよかったです。今年は自分から進んでていねいな言葉を使いたいです。 3年Mさん

小さいとこと折り紙をしたり、おにごっこをしたりしました。小さい子の目線に合わせて、ゆっくり走ったり、折り紙の折り方を教えてあげたりしました。たいへんだったけど、楽しかったです。 5年Aさん

ぼくは、この冬休みの2週間、あいさつをすることを意識して生活しました。朝起きたら、家族に「おはよう」と言い、地域の人と近所で会ったら「こんにちは」とあいさつすることができました。そんな当たり前の「あいさつ」が、できているか確認することができた冬休みでした。これからも「あいさつ」を心がけて過ごしていきたいです。 5年Mさん

私は、キッチンのそうじの手伝いをしました。かべをふいたり、水道をみがいたり、やることはたくさんありました。かべはとてもよごれていて、ウェットティッシュでそうじをしました。たなの整理せいとんもしました。スプーンやフォークを分けたり、いらぬものを取り分けたり大変でした。家族から「ありがとう」と言われて、やったかいがあったなと思いました。これからも進んで手伝いをしたいです。 6年Hさん

お母さんやお父さん、お兄ちゃんに「おはよう」と言ったら、みんな笑顔になって、よい朝をむかえられました。千葉県に車で出かけたときに運転してくれているパパに「おつかれさま」と言ったら、よろこんでくれてうれしかったです。 6年Hさん